

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	味方体育館				
管理者名	(公財) 新潟市開発公社	指定期間	令和6年4月1日		～ 令和11年3月31日
担当課	南区地域総務課				
所在地	区名	南区	住所	南区西白根 2 6 7 6 番地	
根拠法令	スポーツ基本法				
設置条例	新潟市体育施設条例				
施設概要	敷地面積	2, 0 2 5. 7 8㎡			
	建築構造	鉄筋コンクリート造 2 階建			
	主要施設	事務室, アリーナ, ステージ, 卓球場, 放送室, 更衣室 2 室, 物置, トレーニング場, 柔道場			
	その他	駐車場 1 0 0 台			

施設設置目的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1)新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用を確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率のかつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。 (9)本市施策の方向性（南区の健康増進施策の方向性である、健康づくりや運動の習慣化）にあった自主事業の提案・実施に努めること。

令和6年度

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	広報の充実	・ホームページアクセス数(味方地区・月潟地区管理施設全体)が年間20,000件以上	30,420件	A	目標大幅達成
	基準利用者数の達成	・年間利用者数15,000人以上(但し、天候等に考慮し評価する)	20,256人	A	目標大幅達成
	各種サービス別満足度	・利用者アンケートで「やや満足」以上が80%以上(味方地区・月潟地区屋内施設全体)	「満足」・「やや満足」が80%以上(味方・月潟地区屋内施設全体)	B	目標達成
	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には7営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアル整備	・適切に対応している ・マニュアル整備済み	B	目標達成
	地域連携・社会貢献活動	社会貢献活動(地域連携事業)年2回以上実施	・関屋浜ボランティア清掃実施 ・白根大風合戦ボランティア清掃への参加	B	目標達成
	本市施策に合致したサービス提供	・本市施策に合致した自主事業(スポーツ教室等)を年間28件以上実施 ・事業参加者 年間延べ2,300人以上	・スポーツ教室 27件開催 ・イベント2件開催 ・事業参加者 年間延べ2,391人	B	目標達成

財 務	管理運営経費削減への取り組み	・省エネ及び環境に配慮した経費削減の取組を実施	・職員巡回時にトイレ及び水栓の確認を実施 ・使用時以外、シャワー給湯器電源をOFFにし、節ガスを実施	B	目標達成
	市の歳入の増加	・使用料収入を年間1,571千円以上(但し、免除の状況を考慮して評価する)	1,949,434円 (免除額319,600円除く)	A	目標大幅達成
業 務	事業計画・事業報告の適切さ	・事業報告が分かりやすく、かつ正確である ・事業報告の締切厳守	厳守	B	適正に実施
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	・危機管理マニュアルの職員周知 ・防災訓練年1回以上実施	・危機管理マニュアル保有、周知済 ・全体研修実施 ・消防訓練年2回実施	B	適正に実施
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・利用者の安全確保のための対応が整理されているか(避難の誘導や蘇生対応等) ・警察や消防への連絡体制が整備されているか ・市の主管課への連絡体制が整備されているか ・事件・事故対応訓練や講習を年1回以上実施	・緊急連絡網の整備 ・事故発生時のマニュアル整備 ・応急手当普及員による救命講習会を実施	B	適正に実施
	自己管理システム	・事業報告書において、業務の自己点検と業務への反映についての具体的記載	月例報告書及び完了報告書での利用状況分析・自己評価	B	適正に実施
	事故防止の取組	・補償を伴う事故発生件数0件	該当なし	B	目標達成
	関係法令の遵守	・個人情報保護、情報公開及びコンプライアンスに関する研修1回以上	・WEB研修実施 ・全体研修実施	B	適正に実施
	業務基準書等に定める事項の遵守	・その他業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守	B	適正に実施
人 材	配置人員のスキルの習得度	・職員研修を年2回以上実施	・計画的に研修を実施(接遇研修、施設掌握、水難訓練、普通救命講習Ⅱ)	A	目標大幅達成
	労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	遵守	B	適正に実施
【評価基準】 A:要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている B:要求水準(評価指標)が達成されている C:要求水準(評価指標)が達成されていない ※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。 (評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)					
指 定 管 理 者 記 載 欄 (ア ピ ー ル し た い 事 項 ・ 未 達 成 項 目 へ の 改 善 策 等)					
部活動地域移行の影響により、地域クラブチームや営利スクール等の利用が増えたことにより、利用者数及び使用料収入ともに目標値を達成することができた。引き続き、きめ細かい施設管理と質の高い接客で、安心・安全・快適にご利用いただけるように努める。スポーツ教室については、冬期1教室を申込少数により開催中止とした。コロナ禍により開催規模を縮小した影響で参加者数がほぼ横ばい状況であるが、収支状況を考慮しつつ、今後も市民のニーズにあった教室開催を検討して、参加者数の増加を図る。					
所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)					
・利用者数・使用料収入ともに評価指標を大きく上回った。 ・アンケート結果では高い満足度を維持しており、質の高い利用者サービスを実施しているといえる。 ・事務手続きも迅速かつ正確であり、当施設の指定管理業務は仕様書並びに業務計画書に基づいて適切に実施されている。 ・今後も日々の管理を徹底し、安心・安全に留意した施設管理を実施してもらいたい。					

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	味方ゲートボール場				
管理者名	(公財) 新潟市開発公社	指定期間	令和6年4月1日		～ 令和11年3月31日
担当課	南区地域総務課				
所在地	区名	南区	住所	南区西白根 2 6 7 5 番地 1	
根拠法令	スポーツ基本法				
設置条例	新潟市体育施設条例				
施設概要	敷地面積 4 4 7 . 6 4 m ² ゲートボール 1 面（照明付），屋外ゲートボール場 その他 駐車場は体育館と兼用				

施設設置目的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。
管理・運営に関する基本理念，方針等
(1)新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用を確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

令和6年度

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	・ホームページアクセス数(味方地区・月潟地区管理施設全体)が年間20,000件以上	30,420件	A	目標大幅達成
	基準利用者数の達成	・年間利用者数2,000人以上(但し、天候等に考慮し評価する)	2,792人	A	目標大幅達成
	各種サービス別満足度	・利用者アンケートで「やや満足」以上が80%以上(味方地区・月潟地区屋内施設全体)	「満足」・「やや満足」が80%以上(味方・月潟地区屋内施設全体)	B	目標達成
	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には7営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアル整備	・適切に対応している ・マニュアル整備済み	B	目標達成
	地域連携・社会貢献活動	社会貢献活動(地域連携事業)年2回以上実施	・関屋浜ボランティア清掃実施 ・白根大鳳合戦ボランティア清掃への参加	B	目標達成

財 務	管理運営経費削減への取り組み	・省エネ及び環境に配慮した経費削減の取組を実施	・職員巡回時にトイレ及び水栓の確認を実施	B	目標達成
	市の歳入の増加	・使用料収入を年間215千円以上(但し、免除の状況を考慮して評価する)	298,560円 (免除額0円)	A	目標大幅達成
業 務	事業計画・事業報告の適切さ	・事業報告が分かりやすく、かつ正確である ・事業報告の締切厳守	厳守	B	適正に実施
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	・危機管理マニュアルの職員周知 ・防災訓練年1回以上実施	・危機管理マニュアル保有、周知済 ・全体研修実施 ・消防訓練年2回実施	B	適正に実施
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・利用者の安全確保のための対応が整理されているか(避難の誘導や蘇生対応等) ・警察や消防への連絡体制が整備されているか ・市の主管課への連絡体制が整備されているか ・事件・事故対応訓練や講習を年1回以上実施	・緊急連絡網の整備 ・事故発生時のマニュアル整備 ・応急手当普及員による救命講習会を実施	B	適正に実施
	自己管理システム	・事業報告書において、業務の自己点検と業務への反映についての具体的記載	月例報告書及び完了報告書での利用状況分析・自己評価	B	適正に実施
	事故防止の取組	・補償を伴う事故発生件数0件	該当なし	B	目標達成
	関係法令の遵守	・個人情報保護、情報公開及びコンプライアンスに関する研修1回以上	・WEB研修実施 ・全体研修実施	B	適正に実施
	業務基準書等に定める事項の遵守	・その他業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守	B	適正に実施
人 材	配置人員のスキルの習得度	・職員研修を年2回以上実施	・計画的に研修を実施(接遇研修、施設掌握、水難訓練、普通救命講習Ⅱ)	A	目標大幅達成
	労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	遵守	B	適正に実施
【評価基準】 A:要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている B:要求水準(評価指標)が達成されている C:要求水準(評価指標)が達成されていない ※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。 (評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)					
指 定 管 理 者 記 載 欄 (ア ピ ー ル し た い 事 項 ・ 未 達 成 項 目 へ の 改 善 策 等)					
南区ゲートボール協議会によるゲートボール利用だけではなく、モルツクの利用が増加し、利用者数及び使用料収入の目標値を達成することができた。引き続き、きめ細かい施設管理と質の高い接客で、安心・安全・快適にご利用いただけるように努める。					
所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)					
・利用者数・使用料収入ともに評価指標を大きく上回った。 ・アンケート結果では高い満足度を維持しており、質の高い利用者サービスを実施しているといえる。 ・今後も日々の管理を徹底し、安心・安全に留意した施設管理を実施してもらいたい。					

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	味方野球場						
管理者名	(公財) 新潟市開発公社		指定期間	令和6年4月1日		～	令和11年3月31日
担当課	南区地域総務課						
所在地	区名	南区	住所	南区七穂25番地1			
根拠法令	スポーツ基本法						
設置条例	新潟市体育施設条例						
施設概要	敷地面積 14,222㎡ 両翼90m・センター120m1面（照明付）・トイレ その他 駐車場50台						

施設設置目的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1)新潟市体育施設条例(以下「条例」という。)に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用を確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

令和6年度

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	広報の充実	・ホームページアクセス数(味方地区・月潟地区管理施設全体)が年間20,000件以上	30,420件	A	目標大幅達成
	基準利用者数の達成	・年間利用者数4,000人以上(但し、天候に考慮し評価する)	6,352人	A	目標大幅達成
	各種サービス別満足度	・利用者アンケートで「やや満足」以上が80%以上(味方地区・月潟地区屋内施設全体)	「満足」「やや満足」が80%以上(味方・月潟地区屋内施設全体)	B	目標達成
	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には7営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアル整備	・適切に対応している ・マニュアル整備済み	B	目標達成
	地域連携・社会貢献活動	社会貢献活動(地域連携事業)年2回以上実施	・関屋浜ボランティア清掃実施 ・白根大風合戦ボランティア清掃への参加	B	目標達成

財 務	管理運営経費削減への取り組み	・省エネ及び環境に配慮した経費削減の取組を実施	・職員巡回時にトイレ及び水栓の確認を実施 ・電力会社の入札による選定	B	目標達成
	市の歳入の増加	・使用料収入を年間574千円以上(但し、免除の状況を考慮して評価する)	555,225円 (免除額432,250円除く)	B	目標達成 (免除の状況を考慮)
業 務	事業計画・事業報告の適切さ	・事業報告が分かりやすく、かつ正確である ・事業報告の締切厳守	厳守	B	適正に実施
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	・危機管理マニュアルの職員周知 ・防災訓練年1回以上実施	・危機管理マニュアル保有、周知済 ・全体研修実施 ・消防訓練年2回実施	B	適正に実施
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・利用者の安全確保のための対応が整理されているか(避難の誘導や蘇生対応等) ・警察や消防への連絡体制が整備されているか ・市の主管課への連絡体制が整備されているか ・事件・事故対応訓練や講習を年1回以上実施	・緊急連絡網の整備 ・事故発生時のマニュアル整備 ・応急手当普及員による救命講習会を実施	B	適正に実施
	自己管理システム	・事業報告書において、業務の自己点検と業務への反映についての具体的記載	月例報告書及び完了報告書での利用状況分析・自己評価	B	適正に実施
	事故防止の取組	・補償を伴う事故発生件数0件	該当なし	B	目標達成
	関係法令の遵守	・個人情報保護、情報公開及びコンプライアンスに関する研修1回以上	・WEB研修実施 ・全体研修実施	B	適正に実施
	業務基準書等に定める事項の遵守	・その他業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守	B	適正に実施
人 材	配置人員のスキルの習得度	・職員研修を年2回以上実施	・計画的に研修を実施(接遇研修、施設掌握、水難訓練、普通救命講習Ⅱ)	A	目標大幅達成
	労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	遵守	B	適正に実施
【評価基準】 A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている B: 要求水準(評価指標)が達成されている C: 要求水準(評価指標)が達成されていない ※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。 (評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)					
指 定 管 理 者 記 載 欄 (ア ピ ー ル し た い 事 項 ・ 未 達 成 項 目 へ の 改 善 策 等)					
昨年度と比較して、新潟市野球連盟等の大会利用が増加したことにより、利用者数の目標値を達成することができた。 引き続き、きめ細かい施設管理と質の高い接客で、安心・安全・快適にご利用いただけるように努める。 使用料収入についてはナイター時間帯の利用が減少したため、目標値未達成となった。ナイター時間帯の利用促進を図り、使用料収入増加を目指す。					
所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)					
・利用者数は評価指標を大きく上回った。 ・アンケート結果では高い満足度を維持しており、質の高い利用者サービスを実施しているといえる。 ・今後も日々の管理を徹底し、安心・安全に留意した施設管理を実施してもらいたい。					

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	味方テニスコート				
管理者名	(公財) 新潟市開発公社	指定期間	令和6年4月1日		～ 令和11年3月31日
担当課	南区地域総務課				
所在地	区名	南区	住所	南区七穂3 2 番地 1	
根拠法令	スポーツ基本法				
設置条例	新潟市体育施設条例				
施設概要	敷地面積	2, 6 2 8 m ²			
	主要施設	砂入人工芝コート2面（照明付）			
	その他	駐車場は野球場と兼用			

施設設置目的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1)新潟市体育施設条例(以下「条例」という。)に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用を確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

令和6年度

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	広報の充実	・ホームページアクセス数(味方地区・月潟地区管理施設全体)が年間20,000件以上	30,420件	A	目標大幅達成
	基準利用者数の達成	年間利用者数1,300人以上(但し、天候に考慮し評価する)	1,434人	A	目標大幅達成
	各種サービス別満足度	・利用者アンケートで「やや満足」以上が80%以上(味方地区・月潟地区屋内施設全体)	「満足」・「やや満足」が80%以上(味方・月潟地区屋内施設全体)	B	目標達成
	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には7営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアル整備	・適切に対応している ・マニュアル整備済み	B	目標達成
	地域連携・社会貢献活動	社会貢献活動(地域連携事業)年2回以上実施	・関屋浜ボランティア清掃実施 ・白根大鳳合戦ボランティア清掃への参加	B	目標達成

財 務	管理運営経費削減への取り組み	・省エネ及び環境に配慮した経費削減の取組を実施	・職員巡回時にトイレ及び水栓の確認を実施	B	目標達成
	市の歳入の増加	・使用料収入を年間376千円以上(但し、免除の状況を考慮して評価する)	468,600円 (免除額53,400円)	A	目標大幅達成
業 務	事業計画・事業報告の適切さ	・事業報告が分かりやすく、かつ正確である ・事業報告の締切厳守	厳守	B	適正に実施
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	・危機管理マニュアルの職員周知 ・防災訓練年1回以上実施	・危機管理マニュアル保有、周知済 ・全体研修実施 ・消防訓練年2回実施	B	適正に実施
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・利用者の安全確保のための対応が整理されているか(避難の誘導や蘇生対応等) ・警察や消防への連絡体制が整備されているか ・市の主管課への連絡体制が整備されているか ・事件・事故対応訓練や講習を年1回以上実施	・緊急連絡網の整備 ・事故発生時のマニュアル整備 ・応急手当普及員による救命講習会を実施	B	適正に実施
	自己管理システム	・事業報告書において、業務の自己点検と業務への反映についての具体的記載	月例報告書及び完了報告書での利用状況分析・自己評価	B	適正に実施
	事故防止の取組	・補償を伴う事故発生件数0件	該当なし	B	目標達成
	関係法令の遵守	・個人情報保護、情報公開及びコンプライアンスに関する研修1回以上	・WEB研修実施 ・全体研修実施	B	適正に実施
	業務基準書等に定める事項の遵守	・その他業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守	B	適正に実施
人 材	配置人員のスキルの習得度	・職員研修を年2回以上実施	・計画的に研修を実施(接遇研修、施設掌握、水難訓練、普通救命講習Ⅱ)	A	目標大幅達成
	労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	遵守	B	適正に実施

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
 B: 要求水準(評価指標)が達成されている
 C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。
 (評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指 定 管 理 者 記 載 欄 (ア ピ ー ル し た い 事 項 ・ 未 達 成 項 目 へ の 改 善 策 等)

能登半島地震の影響で校舎改築中の高校等の利用が入ったことと、ナイター利用が増加したことにより、利用者数及び使用料収入の目標値を達成することができた。
 引き続き、きめ細かい施設管理と質の高い接客で、安心・安全・快適にご利用いただけるように努める。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

- ・利用者数・使用料収入ともに評価指標を大きく上回った。
- ・アンケート結果では高い満足度を維持しており、質の高い利用者サービスを実施しているといえる。
- ・今後も日々の管理を徹底し、安心・安全に留意した施設管理を実施してもらいたい。

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	味方B＆G海洋センタープール				
管理者名	(公財) 新潟市開発公社	指定期間	令和6年4月1日		～ 令和11年3月31日
担当課	南区地域総務課				
所在地	区名	南区	住所	南区七穂３２番地 7	
根拠法令	スポーツ基本法				
設置条例	新潟市体育施設条例				
施設概要	敷地面積 1, 0 8 3. 1 m ² 鉄骨平屋建 2 5 × 1 3 m ・ 幼児用プール 更衣室（2 室）, 事務所				
	その他 駐車場は野球場と兼用				

施設設置目的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1)新潟市体育施設条例(以下「条例」という。)に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用を確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。 (9)本市施策の方向性(南区の健康増進施策の方向性である、健康づくりや運動の習慣化)にあった自主事業の提案・実施に努めること。

令和6年度

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	広報の充実	・ホームページアクセス数(味方地区・月潟地区管理施設全体)が年間20,000件以上	30,420件	A	目標大幅達成
	基準利用者数の達成	年間利用者数3,500人以上 (但し、天候に考慮し評価する)	3,282人	B	目標達成
	各種サービス別満足度	・利用者アンケートで「やや満足」以上が80%以上(味方地区・月潟地区屋内施設全体)	「満足」・「やや満足」が80%以上 (味方・月潟地区屋内施設全体)	B	目標達成
	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には7営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアル整備	・適切に対応している ・マニュアル整備済み	B	目標達成
	地域連携・社会貢献活動	社会貢献活動(地域連携事業)年2回以上実施	・関屋浜ボランティア清掃実施 ・白根大鳳合戦ボランティア清掃への参加 ・味方小学校「水辺の安全教室」講師派遣	B	目標達成

財 務	管理運営経費削減への取り組み	・省エネ及び環境に配慮した経費削減の取組を実施	・職員巡回時にトイレ及び水栓の確認を実施 ・冬季期間、水道・ガスを一時解約	B	目標達成
	市の歳入の増加	・使用料収入を年間291千円以上(但し、免除の状況を考慮して評価する)	257,200円 (免除額132,500円除く)	B	目標達成
業 務	事業計画・事業報告の適切さ	・事業報告が分かりやすく、かつ正確である ・事業報告の締切厳守	厳守	B	適正に実施
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	・危機管理マニュアルの職員周知 ・防災訓練年1回以上実施	・危機管理マニュアル保有、周知済 ・全体研修実施 ・消防訓練年2回実施	B	適正に実施
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・利用者の安全確保のための対応が整理されているか(避難の誘導や蘇生対応等) ・警察や消防への連絡体制が整備されているか ・市の主管課への連絡体制が整備されているか ・事件・事故対応訓練や講習を年1回以上実施	・緊急連絡網の整備 ・事故発生時のマニュアル整備 ・応急手当普及員による救命講習会を実施	B	適正に実施
	自己管理システム	・事業報告書において、業務の自己点検と業務への反映についての具体的記載	月例報告書及び完了報告書での利用状況分析・自己評価	B	適正に実施
	事故防止の取組	・補償を伴う事故発生件数0件	該当なし	B	目標達成
	関係法令の遵守	・個人情報保護、情報公開及びコンプライアンスに関する研修1回以上	・WEB研修実施 ・全体研修実施	B	適正に実施
	業務基準書等に定める事項の遵守	・その他業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守	B	適正に実施
人 材	配置人員のスキルの習得度	・職員研修を年2回以上実施	・計画的に研修を実施(接遇研修、施設掌握、水難訓練、普通救命講習Ⅱ)	A	目標大幅達成
	労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	遵守	B	適正に実施

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
 B: 要求水準(評価指標)が達成されている
 C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。
 (評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指 定 管 理 者 記 載 欄 (ア ピ ー ル し た い 事 項 ・ 未 達 成 項 目 へ の 改 善 策 等)

プール上屋鉄骨塗装修繕工事(新潟市発注)の影響により供用期間を8/25までに短縮したため、利用者数及び使用料収入が減少した。
 令和7年度は例年のどおりの供用期間となるため、引き続き安心・安全・快適にご利用いただけるように努め、利用者数及び使用料収入の増加を目指す。
 また、B&G財団海洋センター評価において、11年連続「特A評価」獲得。10年連続「特A評価」獲得により、B&G財団修繕助成において優遇措置(助成率上限80%等)の対象となる。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

- ・利用者数・使用料収入ともに評価指標を下回ったが、プール上屋鉄骨塗装修繕工事により供用期間がやむを得ず短縮となった事情を考慮し、目標達成したものと評価する。
- ・アンケート結果では高い満足度を維持しており、質の高い利用者サービスを実施しているといえる。
- ・B&G財団からの評価も厚く、11年連続で特A評価を受けていることを評価する。
- ・今後も日々の管理を徹底し、安心・安全に留意した施設管理を実施してもらいたい。

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	月潟野球場				
管理者名	(公財) 新潟市開発公社	指定期間	令和6年4月1日		～ 令和11年3月31日
担当課	南区地域総務課				
所在地	区名	南区	住所	南区西萱場 1 1 1 5 番地	
根拠法令	スポーツ基本法				
設置条例	新潟市体育施設条例				
施設概要	敷地面積 1 2 , 5 3 2 . 3 6 m ² 野球場 1 面（照明付）, トイレ, 更衣室, 物置 その他 駐車場 2 0 台				

施設設置目的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1)新潟市体育施設条例(以下「条例」という。)に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用を確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

令和6年度

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	広報の充実	・ホームページアクセス数(味方地区・月潟地区管理施設全体)が年間20,000件以上	30,420件	A	目標大幅達成
	基準利用者数の達成	・年間利用者数1,800人以上(但し、天候に考慮し評価する)	3,159人	A	目標大幅達成
	各種サービス別満足度	・利用者アンケートで「やや満足」以上が80%以上(味方地区・月潟地区屋内施設全体)	「満足」「やや満足」が80%以上(味方・月潟地区屋内施設全体)	B	目標達成
	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には7営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアル整備	・適切に対応している ・マニュアル整備済み	B	目標達成
	地域連携・社会貢献活動	社会貢献活動(地域連携事業)年2回以上実施	・関屋浜ボランティア清掃実施 ・白根大風合戦ボランティア清掃への参加	B	目標達成

財 務	管理運営経費削減への取り組み	・省エネ及び環境に配慮した経費削減の取組を実施	・職員巡回時にトイレ及び水栓の確認を実施 ・電力会社の入札による選定	B	目標達成
	市の歳入の増加	・使用料収入を年間315千円以上(但し、免除の状況を考慮して評価する)	436,150円 (免除額22,000円除く)	A	目標大幅達成
業 務	事業計画・事業報告の適切さ	・事業報告が分かりやすく、かつ正確である ・事業報告の締切厳守	厳守	B	適正に実施
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	・危機管理マニュアルの職員周知 ・防災訓練年1回以上実施	・危機管理マニュアル保有、周知済 ・全体研修実施 ・消防訓練年2回実施	B	適正に実施
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・利用者の安全確保のための対応が整理されているか(避難の誘導や蘇生対応等) ・警察や消防への連絡体制が整備されているか ・市の主管課への連絡体制が整備されているか ・事件・事故対応訓練や講習を年1回以上実施	・緊急連絡網の整備 ・事故発生時のマニュアル整備 ・応急手当普及員による救命講習会を実施	B	適正に実施
	自己管理システム	・事業報告書において、業務の自己点検と業務への反映についての具体的記載	月例報告書及び完了報告書での利用状況分析・自己評価	B	適正に実施
	事故防止の取組	・補償を伴う事故発生件数0件	該当なし	B	目標達成
	関係法令の遵守	・個人情報保護、情報公開及びコンプライアンスに関する研修1回以上	・WEB研修実施 ・全体研修実施	B	適正に実施
	業務基準書等に定める事項の遵守	・その他業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守	B	適正に実施
人 材	配置人員のスキルの習得度	・職員研修を年2回以上実施	・計画的に研修を実施(接遇研修、施設掌握、水難訓練、普通救命講習Ⅱ)	A	目標大幅達成
	労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	遵守	B	適正に実施
【評価基準】 A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている B: 要求水準(評価指標)が達成されている C: 要求水準(評価指標)が達成されていない ※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。 (評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)					
指 定 管 理 者 記 載 欄 (ア ピ ー ル し た い 事 項 ・ 未 達 成 項 目 へ の 改 善 策 等)					
少年野球の利用団体が増加したため、利用者数及び使用料収入の目標値を達成することができた。 引き続き、きめ細かい施設管理と質の高い接客で、安心・安全・快適にご利用いただけるように努める。					
所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)					
・利用者数・使用料収入ともに評価指標を大きく上回った。 ・アンケート結果では高い満足度を維持しており、質の高い利用者サービスを実施しているといえる。 ・今後も日々の管理を徹底し、安心・安全に留意した施設管理を実施してもらいたい。					

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	月潟テニス場						
管理者名	(公財) 新潟市開発公社		指定期間	令和6年4月1日		～	令和11年3月31日
担当課	南区地域総務課						
所在地	区名	南区	住所	南区西萱場 1 1 1 5 番地			
根拠法令	スポーツ基本法						
設置条例	新潟市体育施設条例						
施設概要	敷地面積 1, 3 8 0 m ² テニスコート 2 面 (照明付) その他 駐車場・トイレ・更衣室・物置は野球場と兼用						

施設設置目的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1)新潟市体育施設条例(以下「条例」という。)に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用を確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

令和6年度

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	広報の充実	・ホームページアクセス数(味方地区・月潟地区管理施設全体)が年間20,000件以上	30,420件	A	目標大幅達成
	基準利用者数の達成	年間利用者数800人以上 (但し、天候に考慮し評価する)	1,399人	A	目標大幅達成
	各種サービス別満足度	・利用者アンケートで「やや満足」以上が80%以上(味方地区・月潟地区屋内施設全体)	「満足」・「やや満足」が80%以上 (味方・月潟地区屋内施設全体)	B	目標達成
	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には7営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアル整備	・適切に対応している ・マニュアル整備済み	B	目標達成
	地域連携・社会貢献活動	社会貢献活動(地域連携事業)年2回以上実施	・関屋浜ボランティア清掃実施 ・白根大鳳合戦ボランティア清掃への参加	B	目標達成

財 務	管理運営経費削減への取り組み	・省エネ及び環境に配慮した経費削減の取組を実施	・職員巡回時にトイレ及び水栓の確認を実施	B	目標達成
	市の歳入の増加	・使用料収入を年間246千円以上(但し、免除の状況を考慮して評価する)	459,300円 (免除額0円)	A	目標大幅達成
業 務	事業計画・事業報告の適切さ	・事業報告が分かりやすく、かつ正確である ・事業報告の締切厳守	厳守	B	適正に実施
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	・危機管理マニュアルの職員周知 ・防災訓練年1回以上実施	・危機管理マニュアル保有、周知済 ・全体研修実施 ・消防訓練年2回実施	B	適正に実施
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・利用者の安全確保のための対応が整理されているか(避難の誘導や蘇生対応等) ・警察や消防への連絡体制が整備されているか ・市の主管課への連絡体制が整備されているか ・事件・事故対応訓練や講習を年1回以上実施	・緊急連絡網の整備 ・事故発生時のマニュアル整備 ・応急手当普及員による救命講習会を実施	B	適正に実施
	自己管理システム	・事業報告書において、業務の自己点検と業務への反映についての具体的記載	月例報告書及び完了報告書での利用状況分析・自己評価	B	適正に実施
	事故防止の取組	・補償を伴う事故発生件数0件	該当なし	B	目標達成
	関係法令の遵守	・個人情報保護、情報公開及びコンプライアンスに関する研修1回以上	・WEB研修実施 ・全体研修実施	B	適正に実施
	業務基準書等に定める事項の遵守	・その他業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守	B	適正に実施
人 材	配置人員のスキルの習得度	・職員研修を年2回以上実施	・計画的に研修を実施(接遇研修、施設掌握、水難訓練、普通救命講習Ⅱ)	A	目標大幅達成
	労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	遵守	B	適正に実施

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
 B: 要求水準(評価指標)が達成されている
 C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。
 (評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指 定 管 理 者 記 載 欄 (ア ピ ー ル し た い 事 項 ・ 未 達 成 項 目 へ の 改 善 策 等)

秋葉区ソフトテニス協会等の新規利用団体の利用が入ったことと、定期利用団体の利用頻度が増加したため、利用者数及び使用料収入の目標値を達成することができた。
 引き続き、きめ細かい施設管理と質の高い接客で、安心・安全・快適にご利用いただけるように努める。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

- ・利用者数・使用料収入ともに評価指標を大きく上回った。
- ・アンケート結果では高い満足度を維持しており、質の高い利用者サービスを実施しているといえる。
- ・今後も日々の管理を徹底し、安心・安全に留意した施設管理を実施してもらいたい。

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	月潟ゲートボール場				
管理者名	(公財) 新潟市開発公社	指定期間	令和6年4月1日		～ 令和11年3月31日
担当課	南区地域総務課				
所在地	区名	南区	住所	南区西萱場 1 1 0 9 番地	
根拠法令	スポーツ基本法				
設置条例	新潟市体育施設条例				
施設概要	敷地面積 2, 0 2 7 m ² ゲートボール場 2 面・トイレ				

施設設置目的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1)新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用を確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

令和6年度

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	広報の充実	・ホームページアクセス数(味方地区・月潟地区管理施設全体)が年間20,000件以上	30,420件	A	目標大幅達成
	基準利用者数の達成	年間利用者数80人以上 (但し、天候に考慮し評価する)	0人	C	目標未達成
	各種サービス別満足度	・利用者アンケートで「やや満足」以上が80%以上(味方地区・月潟地区屋内施設全体)	「満足」・「やや満足」が80%以上 (味方・月潟地区屋内施設全体)	B	目標達成
	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には7営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアル整備	・適切に対応している ・マニュアル整備済み	B	目標達成
	地域連携・社会貢献活動	社会貢献活動(地域連携事業)年2回以上実施	・関屋浜ボランティア清掃実施 ・白根大鳳合戦ボランティア清掃への参加	B	目標達成

財 務	管理運営経費削減への取り組み	・省エネ及び環境に配慮した経費削減の取組を実施	・職員巡回時にトイレ及び水栓の確認を実施	B	目標達成
業 務	事業計画・事業報告の適切さ	・事業報告が分かりやすく、かつ正確である ・事業報告の締切厳守	厳守	B	適正に実施
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	・危機管理マニュアルの職員周知 ・防災訓練年1回以上実施	・危機管理マニュアル保有、周知済 ・全体研修実施 ・消防訓練年2回実施	B	適正に実施
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・利用者の安全確保のための対応が整理されているか（避難の誘導や蘇生対応等） ・警察や消防への連絡体制が整備されているか ・市の主管課への連絡体制が整備されているか ・事件・事故対応訓練や講習を年1回以上実施	・緊急連絡網の整備 ・事故発生時のマニュアル整備 ・応急手当普及員による救命講習会を実施	B	適正に実施
	自己管理システム	・事業報告書において、業務の自己点検と業務への反映についての具体的記載	月例報告書及び完了報告書での利用状況分析・自己評価	B	適正に実施
	事故防止の取組	・補償を伴う事故発生件数0件	該当なし	B	目標達成
	関係法令の遵守	・個人情報保護、情報公開及びコンプライアンスに関する研修1回以上	・WEB研修実施 ・全体研修実施	B	適正に実施
	業務基準書等に定める事項の遵守	・その他業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守	B	適正に実施
人 材	配置人員のスキルの習得度	・職員研修を年2回以上実施	・計画的に研修を実施（接遇研修、施設掌握、水難訓練、普通救命講習Ⅱ）	A	目標大幅達成
	労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	遵守	B	適正に実施
【評価基準】 A: 要求水準（評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている B: 要求水準（評価指標）が達成されている C: 要求水準（評価指標）が達成されていない ※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。（評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。）					
指 定 管 理 者 記 載 欄（アピ ー ル し た い 事 項 ・ 未 達 成 項 目 へ の 改 善 策 等）					
現在、月潟単独でチームが組めないほど月潟地区のゲートボール人口が減少している状況にある。 今後も快適な利用環境の整備に努め、引き続き南区ゲートボール協議会に働きかけて利用を促すことで稼働率を高めたい。					
所 管 課 に よ る 総 合 評 価（所 見）					
・月潟地区のゲートボール人口が減少し、定期利用していた団体の利用がなくなった。利用者のニーズを発掘し新たな層の集客に期待する。 ・今後も日々の管理を徹底し、安心・安全に留意した施設管理を実施してもらいたい。					